

第19回 ウェブデザイン技能競技会

競技課題

若年者部門

◇競技上の留意事項◇

1. 競技会場では、競技委員または競技監督者および係員の指示に従うこと。
2. 競技用PCのOSはMicrosoft Windows10以降である。OSやアプリケーションソフトの操作方法等について競技委員または競技監督者は質問への回答、補助など一切応じない。
3. 本競技では、Google Chrome最新安定版を指定ウェブブラウザとする。
競技用PCにインストールされている本競技指定ソフトウェアは、OSに標準で備えられているワードパッド、メモ帳およびTeraPad、サクラエディタ、Sublime Text、Visual Studio Code、競技者は指定されたソフトウェア以外を利用して作業を行うことはできない。指定されたソフトウェア以外を使用して作業を行った場合は失格とする。
4. 競技中は、用具の貸し借り、競技用PCおよびデータ交換、事前に作成した独自のテンプレートや素材の利用、競技用PCからインターネットへのアクセス、他の競技者への妨害行為等を禁止する。競技中に不正があった場合や競技監督者に不正を指摘された場合、競技者は作業を中止して退場すること。
5. 競技中は、机上には筆記用具のみ置くことができる。スマートフォンなどの通信機器は競技中、必ず電源を切っておくこと。スマートフォンなどを時計の代わりに利用することはできない。
6. 計時は、競技監督者が指示した計時機器等を利用すること。競技の際には「30分経過」「競技終了10分前」「1分前」に競技監督者からアナウンスを行う。開始より30分を超え、制限時間内に競技を終了した場合、競技監督者に競技終了の意思表示を行い、競技会場より退出することができる。ただし、再入場は認めない。退室は競技監督者の指示に従うこと。
7. 競技中のトイレは、必ず競技監督者に申し出ること。所要時間については競技時間に含まれる。また、座席を離れる場合、アプリケーション等の操作画面、ブラウザ画面などが表示されないよう留意すること。
8. 競技用PCのトラブル等により作成中のデータが失われる場合もあるため、各自データ保存やバックアップに留意して作業を行うこと。競技中、競技用PCがフリーズするなど、機器にトラブルが発生し作業が中断した場合は、作業再開までの時間を競技監督者が記録し、規定競技時間終了後も競技者は記録された時間を継続して作業を行うことができる。
9. 制作した課題の著作権は競技主催者である、特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会に帰属する。
10. その他、いかなる場合にも競技委員または競技監督者の指示に従い競技すること。

◇競技にあたっての注意◇

1. 「競技設備点検表」記入にあたり次の指示に従うこと。指示に従わない場合、採点されないことがあるので注意すること。
 - a. 競技番号欄には、必ず記載されている競技番号を記入すること。
 - b. 氏名欄には、必ず選手本人が氏名を記入すること。
2. 競技時間終了時に、「競技設備点検表」を回収する。競技課題は持ち帰らず必ず競技監督者に返却すること。
3. 作業を実施するにあたり、ソースなどをウェブブラウザで正しく表示されるように修正することが必要な場合がある。
4. 選手はTask1から6までの課題を90分間で作業し完了させること。
5. 作業で利用する素材は、デスクトップの「data」フォルダにて配布している。また、選手はデスクトップ（もしくは競技監督者に指示された場所）の「wdsc」フォルダに、課題に従いフォルダ、ソースファイルなどを配置し提出すること（フォルダが作成されていない場合は選手が作成すること）。
6. 作成するファイル名には、全角文字は使用せず、半角英数字のみとし、スペースなどをいれずに作成すること。またファイルのデータ形式、拡張子等にも留意すること。データは各設問で作成を指示されたフォルダに保存すること。
7. 本競技では、ハイパテキストマーク付け言語（HTML）についてはHTML Review Draft - Published 29 January 2020を対象とする。段階スタイルシート（CSS）については W3C CSS 2.1以降を対象とする。ただし、CSS3以降の各モジュールは2024年4月1日の時点でW3Cにおいて勧告されているものを推奨する。

Task1から6について、各作業の文章に従い90分間で作業を行いなさい。

作業で利用する素材は、デスクトップ上の「data」フォルダのものを使用すること。

各設問の指示に従い、デスクトップ上の「wdsc」フォルダにフォルダ、ソースファイルなどを配置し提出すること。

wdscフォルダが作成されていない場合は競技者が作成すること。

課題提出データは、サーバにアップロードする場合と同様に必要なソースファイルを配置し、またフォルダ構造にも留意して、必ずウェブブラウザで正しく表示できるようパスを指定すること。

Task1：レイアウト制作

下記の仕様に従い「ウェブデザイン技能競技会」のウェブサイトを作成しなさい。

作成したデータファイルは、表示に必要な他のファイルと共に、デスクトップにあるwdscフォルダ内に「t1」というフォルダを作成し保存すること。

Task1：仕様

- ページタイトルを「ウェブデザイン技能競技会公式サイト」とすること。
- ヘッダーは高さ:80pxで作成し、ロゴとナビゲーションを配置すること。
- タイトルロゴは「ウェブデザイン技能競技会公式サイト」とテキストとして入力すること。
- グローバルナビゲーションの項目は次の項目とすること（HOME、競技概要、参加申込、FAQ）
- グローバルナビゲーションは、ロールオーバーを設定する必要がある。ロールオーバーは文字のみの変化ではなくヘッダーの高さに合わせた形で背景も変化させること。
- dataフォルダのq1フォルダ内にある画像を使い、高さ:400pxに収まるようメインビジュアル（キービジュアル）を配置しなさい。また、横幅はブラウザの幅いっぱいとし、その際に画像の一部が欠けても問題はない。
- それぞれの配色は任意とするが、視認性のためにコントラストに配慮した色を選ぶこと。
- コンテンツエリアは、CSSで横:1000px以内で作成し中央に配置すること。
- dataフォルダのq1フォルダ内にあるtask1.txtの文章を良く読み、コンテンツエリアに配置すること。
- フォントカラーや背景色、レイアウトなどの装飾要素（スタイル）はCSSで指定すること。
- フッターにグローバルナビゲーションと同じ名称、同じ順でテキストナビゲーションを配置すること。
- フッターにコピーライト「© ウェブデザイン技能競技会」と配置すること。



Task2 : アニメーション

下記の仕様に従い、Task1で作成したファイルを元に文章がメインビジュアル（キービジュアル）に重なるように配置しなさい。また、CSS や JavaScript を利用して画像をアニメーションさせなさい。

それぞれ、dataフォルダのq2フォルダ 内にある素材を使用することができる。

作成したデータファイルは、表示に必要な他のファイルと共に、デスクトップにあるwdscフォルダ内に「t2」というフォルダを作成し保存すること。

Task2 : 仕様

- メインビジュアル（キービジュアル）に掲載する情報は、テキストファイルの文章をもれなくすべて利用すること。テキストの文章は可読性に注意すること。

task2.txt

- 配置する文章は、上下左右の中央になるように配置し行揃えも中央にすること。
- CSS や JavaScript を利用し画像をアニメーションさせること。
- アニメーションでいずれかの変化 (動き・切り替え等) をする設定がされていること。

Task3 : レスポンシブウェブデザイン

下記の仕様に従い、Task2で作成したファイルを元に、ウェブサイトがスマートフォンで閲覧しやすいようレスポンシブ対応させなさい。dataフォルダのq3フォルダ内にあるアイコンデータを使用することができる。

作成したデータファイルは、表示に必要な他のファイルと共に、デスクトップにあるwdscフォルダ内に「t3」というフォルダを作成し保存すること。

Task3 : 仕様

- スマートフォン用の画面サイズは、横:430px 以下の時に切り替わるように修正をすること。
- 各余白は任意のサイズとする。
- スマートフォン表示の際は、ナビゲーションは下に固定し、常に追従するようにすること。
- 各ナビゲーション用に素材データとして配布されているアイコンを追加すること。ただしアイコンはスマートフォン表示の際にのみ表示されるようにすること。
- フッターにあるテキストナビゲーションは、スマートフォン表示の際は非表示にすること。

Task4：ハンバーガーメニュー

dataフォルダのq4フォルダ内にあるq4.jsファイルを編集し、同フォルダ内にあるindex.htmlのハンバーガーメニュー要素をクリックしたらメニューが開閉するようにしなさい。

作成したデータファイルは、表示に必要な他のファイルと共に、デスクトップにあるwdscフォルダ内に「t4」というフォルダを作成し保存すること。

Task4：仕様

- index.html内のハンバーガーメニュー要素をクリックしたらナビゲーションが開閉するようにすること。
- ユーザビリティに配慮し、ハンバーガーメニューは開閉が分かるような変化をさせること。動きを付けるためにCSSファイルを編集し、追記をしても構わない。

Task5：テーブルデザイン

下記の仕様に従いdataフォルダのq5フォルダ内にあるデータを編集し、レスポンス対応によって下図のようにレイアウトが変化するテーブルを作成しなさい。

作成したデータファイルは、表示に必要な他のファイルと共に、デスクトップにあるwdscフォルダ内に「t5」というフォルダを作成し保存すること。

Task5：仕様

- パソコン・スマートフォンなど、閲覧環境の違いによってレイアウトが変化するように作成すること。
- スマートフォン用の画面サイズは、横:430px以下の時に切り替わるように作成すること。
- テーブル内のテキスト情報はtask5.txtを参照すること。

試験回	等級	試験日	実施予定地域
第1回	2級、3級	令和6年5月26日（日）	2級：東京、愛知、大阪、福岡 3級：北海道、東京（川崎市を含む）、愛知、大阪、福岡
第2回	2級、3級	令和6年8月25日（日）	2級：宮城、埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡 3級：北海道、宮城、埼玉、東京（川崎市を含む）、神奈川、石川、愛知、大阪、岡山、福岡
第3回	1級学科、2級、3級	令和6年12月1日（日）	1級学科：東京、大阪 2級：北海道、宮城、埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡、沖縄 3級：北海道、宮城、埼玉、東京（川崎市を含む）、神奈川、愛知、大阪、岡山、福岡、鹿児島、沖縄
第4回	1級実技、2級、3級	令和7年2月16日（日）	1級実技：東京、大阪 2級：宮城、埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡、沖縄 3級：宮城、埼玉、東京（川崎市を含む）、神奈川、愛知、大阪、岡山、広島、福岡、沖縄

第1回
2級、3級
令和6年5月26日（日）
2級：東京、愛知、大阪、福岡 3級：北海道、東京（川崎市を含む）、愛知、大阪、福岡
第2回
2級、3級
令和6年8月25日（日）
2級：宮城、埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡 3級：北海道、宮城、埼玉、東京（川崎市を含む）、神奈川、石川、愛知、大阪、岡山、福岡
第3回
1級学科、2級、3級
令和6年12月1日（日）
1級学科：東京、大阪 2級：北海道、宮城、埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡、沖縄 3級：北海道、宮城、埼玉、東京（川崎市を含む）、神奈川、愛知、大阪、岡山、福岡、鹿児島、沖縄
第4回
1級実技、2級、3級
令和7年2月16日（日）
1級実技：東京、大阪 2級：宮城、埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡、沖縄 3級：宮城、埼玉、東京（川崎市を含む）、神奈川、愛知、大阪、岡山、広島、福岡、沖縄

Task6：フォーム作成

下記の仕様に従いdataフォルダのq6フォルダ内にあるデータを編集し、スマートフォン向けにデザインされたフォームを作成しなさい。

作成したデータファイルは、表示に必要な他のファイルと共に、デスクトップにあるwdscフォルダ内に「t6」というフォルダを作成し保存すること。なお、actionに指定するURLは存在していないが、制作を依頼しているものとする。

Task6：仕様

- スマートフォン用のフォームを作成すること。
- スマートフォン用の画面サイズは横 430px 以下の時に切り替わるよう、ユーザビリティに配慮して作成すること。
- フォームの条件

action	https://webdesign.gr.jp/form.php
method	post

- HTTP リクエストインタフェース（各パラメータ）

項目名	必須の有無	パラメータ
氏名	必須	name
電話番号	任意	tel
メールアドレス	必須	email
都道府県	必須	pref
希望日時	必須	date
備考	任意	note

※都道府県はpref.txtを参照し、リストから選択できるようにすること。